

インターナショナルセーフスクールの認証・再認証取得について

1. 概要

令和3年度は、さくら小学校・千川中学校の新規認証、池袋第一小学校、池袋中学校の再認証申請を行い、オンライン併用による現地審査会を実施。4校ともコロナ禍の中、工夫を凝らした取り組みの継続が評価され、認証内定を得た。4校合同による認証式を2月7日（月）にとしま区民センター多目的ホールで開催し、正式に認証校となった。

【現地審査会（左）、認証式（中央、右）の様子】



2. 新規認証校の活動の特徴

｜さくら小学校｜

互いに気持ちよく、安全・安心に学校生活を過ごすことができるよう児童が考えた学校のルール「さくらしぐさ」「さくらのルール」を基に、児童自ら日常生活を正しく学び、活動していく安全・安心な学校づくりを推進。

｜千川中学校｜

「防災ジュニアスタッフ」活動でのD級ポンプ操作技能の習得等、学校と地域・関係機関との連携による生徒の地域貢献力の向上。



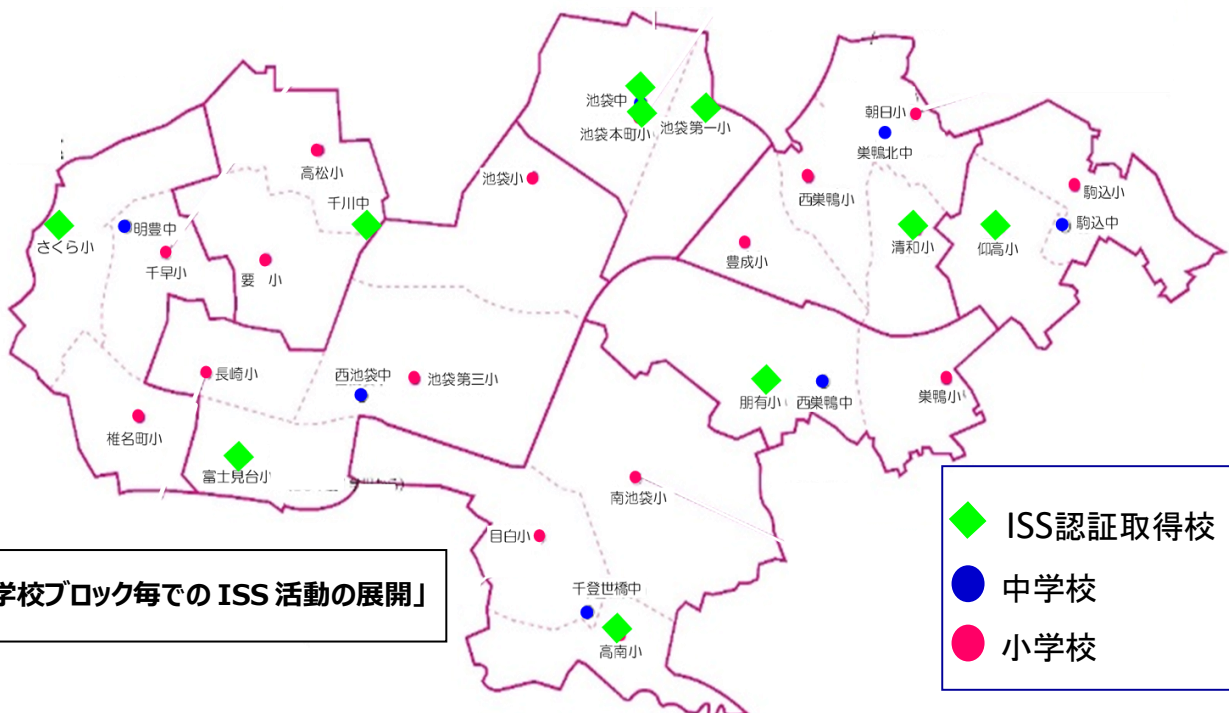
「さくらルール・さくらしぐさ」
ルールブック

D級ポンプ操作訓練

3. 今後のインターナショナルセーフスクール活動について

千川中学校ブロックの千川中学校、明豊中学校ブロックのさくら小学校が新規認証を取得したことにより、区内10校、全8中学校ブロックで1校以上の認証取得を達成した。

令和4年度は平成24年に朋有小学校が区内初・全国で3番目の国際認証を取得して以来10年に亘るISS活動を振り返るとともに、認証校10校を中心に、ISS活動のノウハウを生かした「安全・安心な学校づくり」を全校で推進し、子どもの危険回避能力の育成や見守り体制の充実を図る。



「中学校ブロック毎でのISS活動の展開」